

「阿武隈川上流 流域治水シンポジウム」を開催 ～水害から命を守るために～

1. 概要

近年激甚化・頻発化が懸念されている水害に備え、流域全体のあらゆる関係者（国・都道府県・市町村・企業・住民等）が協働して、水害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進する必要がある。

令和元年東日本台風で大きな被害が生じた阿武隈川において、流域関係者の水害への関心を更に高め、流域治水という新しい治水の考え方について理解を深めていただくため、シンポジウム（基調講演・パネルディスカッション）を開催。

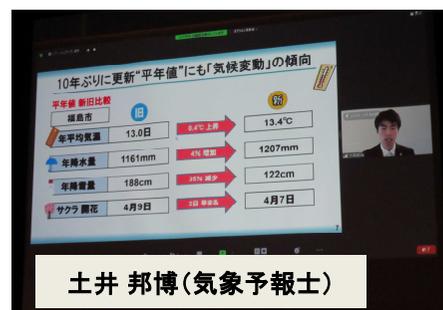
2. 日時／聴講人数

- 日 時：令和3年6月20日(日)14:00-16:00
- 場 所：福島県福島市 こむこむ館
- 出演者：市長を含む10名（内2名Web参加）
- 聴講者：85名
- youtube再生回数：400回（6/25時点）

3. 講演内容/講演者

- ・基調講演① 講演者：風間 聡(東北大学 教授)
『気候変動下における流域治水の必要性について』
- ・基調講演② 講演者：土井 邦裕(気象予報士)
『気候変動を気候変動下における世界』
- ・パネルディスカッション
『阿武隈川流域の推進に向けて』
- コーディネーター：長林 久夫(日本大学 名誉教授)
- スピーカー：
 - ・木幡 浩(福島市長)・橋本 克也(須賀川市長)
 - ・風間 聡(東北大学 教授)・川越 清樹(福島大学 教授)
 - ・小川 則雄(郡山中央工業団地会 会長)
 - ・浅沼 秀俊(福島県建設業協会 副会長)
 - ・土井 邦裕(気象予報士)
 - ・佐藤 健司(東京海上日動火災保険(株) 次長)
 - ・福島 陽介(福島河川国道事務所 事務所長)

基調講演の様子



パネル展示の状況



パネルディスカッションの様子



「阿武隈川上流 流域治水シンポジウム」を開催 ～水害から命を守るために～

大臣メッセージ動画の上映状況



令和元年度日本河川（動画版）

水害から命を守るために

台風第19号は、まだ今年来るかもしれない

入場無料
※予約制のため必要です。

阿武隈川上流 流域治水シンポジウム

日時 令和3年 6月20日(日) 14:00～16:00(開場13:30) 会場 福島市 こもこも わいわいホール 〒980-8044 福島県福島市平野町1-4 TEL 024-524-3131

会場の様子は事前申込（要領） Youtube リアルタイム配信

講演者1 気候変動下における流域治水の必要性について 津本 元 氏

講演者2 気候変動下における世界 土井 邦裕 氏

阿武隈川上流流域治水の推進に向けて

【開催趣旨】

主催：阿武隈川上流流域治水協議会
共催：国土交通省 国土・水資源総合政策推進委員会
一般社団法人 東北地域づくり協会 一般社団法人 河川管理研究会

お問い合わせ 阿武隈川上流流域治水協議会
〒980-8044 福島県福島市平野町1-4 TEL 024-524-3131 FAX 024-524-3132



國友河川部長ご挨拶